

## 暗号資産と税金について

昨今の価格上昇もあり、暗号資産を始める人は年々増えています。気になるのは暗号資産の取引にかかる税金です。暗号資産は株式などと同様、利益を得られる金融商品ですから、利益を得たら税金を納めなければいけません。そこで今回は、暗号資産にかかる税金の種類の解説をします。

### 暗号資産で得た利益の納税について

- ①労働者として収入を得ている方  
**20万円以上の利益**が出た場合は、  
確定申告が必要となります。
- ②扶養になっている方  
**33万円以上の利益**が出た場合は、  
**住民税**の申告が必要となります。  
**38万円を超える利益**が出た場合は、  
確定申告が必要となります。



### 暗号資産で利益が発生するのはどんな時？

- ①保有している暗号資産を売却した時
- ②暗号資産を使用して商品の購入をした時
- ③暗号資産同士の売買で差額がプラスになった時

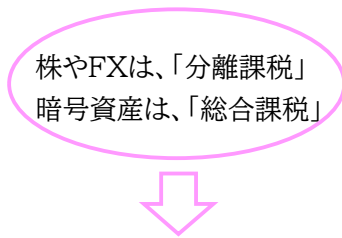




## 暗号資産の課税方法

暗号資産の税金は、**所得税**です。  
そして、この所得に応じて**住民税**も発生します。

暗号資産で得た利益は、「**雑所得**」に該当します。



株やFXと暗号資産は、**損益通算できません**。  
ただし、暗号資産による利益の損益通算は可能です。

暗号資産の所得は、総合課税により累進課税で、所得税が計算されます。



## 暗号資産の確定申告の流れ

確定申告は、**その年の1月1日から12月31日**までの所得に対する税金を計算し、翌年の2月16日から3月15日までにを行います。  
約1ヶ月しかございませんので、計画的に進める事をお勧めします。

### ※年間取引報告書について

年間取引報告書は、**1月末頃までに送付**されます。  
年間取引報告書には、「**年始数量**」「**年間購入数量**」「**支払手数料**」など、計算書の作成に必要な項目が記載されています。



注意したいのは、**海外の取引所**からは「年間取引報告書」は基本的に送付されません。  
この場合、自分で報告書を作成しなくてはなりませんので、ご注意ください。

詳細等お気軽に担当者までお問い合わせください。